



開物成務

郡山市立開成小学校

学校便り No.52

令和元年12月10日

文責：校長 伊藤孝行

名古屋市小5男子いじめで20万円持出

名古屋市の男子児童は、今年8月、同級生数人から「金を持って来ないと“のけ者”にする」などと言われ、自宅から現金を複数回持ち出し、加害者に手渡した総額は20万円にもものぼったということです。

現金を強要した同級生らは、ゲームセンターで使ったほか、被害児童にスマートフォンのゲームなどに使えるプリペイドカードを買わせたということで、「いじめ」として認定され調査が進められています。

冬休みに入ると、家に友だちを呼んだり、遊びに出かけたりする機会が増えます。

お互い、気持ちよく過ごせるよう、下記の点に注意して指導をしていきます。

【お金や品物のトラブルを防ぐ】

- ① おごったり、おごられたりすることは、トラブルの原因になるのではない。
- ② 子ども同士で、ゲームやゲームソフトの売買をしない。
- ③ 高額な品物や、壊れやすいおもちゃやゲームの貸し借りをしない。

【みんなが気持ちよく過ごすために】

- ① おとながいない家では遊ばない。
- ② 友だちの家で遊んだときは、誰の家で遊んだのか親に知らせる。
- ③ 早朝から遊びに行ったり、夕方遅くまで遊んでいたりしない。

【保護者の皆様へのお願い】

買い与えた覚えがないおもちゃやゲームで遊んでいないか、渡した以上のお金をもっていないか確認して、**お子さんが被害者にも加害者にもならないようご注意ください。**

冬休みに入ると、子どもたちが楽しみにしている「クリスマスプレゼント」や「お年玉」など、高額なおもちゃや現金を手にする機会が増えます。せっかくの楽しみを悲しいものにしないよう、みんなで気をつけていきたいものです。

年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動

12月10日(火)から、1月7日(火)までの29日間は、「年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動」期間です。

「**夕暮れの早めのライトで防ぐ事故**」が、運動のスローガンで、運動の重点が、

- ①道路横断中の交通事故防止
- ②高齢者の交通事故防止
- ③夕暮れ時や夜間の交通事故防止
- ④全ての座席のシートベルトチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ⑤飲酒運転の根絶と飲酒が関与する交通事故の防止

12月に入ったら、交通量が増え、赤信号でも止まらない車が増えた感じがします。これから年末に向け、ますます交通量が増えます。交通ルールを守り事故防止に努めていきたいと思います。

インフルエンザ、小康状態です。

先週は、学級閉鎖も出たインフルエンザですが、今週に入り、市内でも開成小でも小康状態に入っています。

手洗いやマスク、うがい等での感染防止について、ご家庭でも協力いただきまして感謝申し上げます。

【インフルエンザ欠席者数】

	11/29	12/2	12/6	12/9
市内	202人	165人	182人	193人
開成小	2人	13人	15人	9人

今週に入り、最低気温がマイナスとなる予報が出ています。低温と乾燥がインフルエンザウィルスの好物です。

防寒対策を十分行い、かぜ・インフルエンザ予防のためのお茶うがいなども併せて用い、流行期を乗り越えていきたいと思います。

朝の冷え込みには、帽子、手袋、マフラー、耳当て等が効果があります。